

## ご祝辞



北海道知事 鈴木 直道

# 「太陽と水と土」100号の発刊に寄せて

株式会社サングリーン太陽園の農業技術情報誌「太陽と水と土」が創刊40年という節目を迎えるとともに、記念すべき100号が発刊されることを、心からお祝い申し上げます。

本道農業の未来に思いをめぐらせながら、新たなチャレンジが続けられている貴社が、目覚ましい進化を遂げている製品やサービスをはじめ、最新の技術などを紹介する「太陽と水と土」は、生産者や農業関係者の皆さまと貴社を結ぶ架け橋として、重要な役割を果たしてきました。40年の長きにわたり、本誌を絶やさず刊行してこられた社員の皆さまをはじめ関係の皆さまのたゆまぬご努力と熱意に、深く敬意を表します。

貴社は、1977年に農業用薬品の販売を行う商社として創業以来、生産資材の安定供給と時代の変化に対応する新たなサービスの提供を積極的に進めてこられました。

また、スマート農業共同体「S.A.C」の事務局を担われるなど、本道の農業関連技術の普及向上に中心的な役割を果たされており、ドローンの先駆けである産業用無人ヘリコプター導入のパイオニアとして、農業用ドローンの普及による農薬散布の省力化などに多大なるご尽力をいただいております。農薬散布におけるドローンの活用は、化石

燃料や肥料・農薬の使用量削減の効果も期待されており、道が掲げる2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボン北海道」の実現にも寄与するものです。

貴社におかれましては、今後とも、日本の食を支えるとともに、地域経済の基盤である本道農業の持続的な発展に向けて、これまで培われてきた技術と知見、豊富な実績を活かし、創意あふれる取り組みを進められ、一層ご活躍いただくことをご期待申し上げます。

道としては、「第6期北海道農業・農村振興推進計画」のもと、「多様な担い手と人材が輝く力強い農業・農村」の実現をめざし、スマート農業の加速化をはじめ、生産基盤の整備や、環境と調和した農業の推進、国内外の食市場への販路拡大、農業を担う人材の確保・定着、活力ある農村づくりなどの施策を総合的かつ計画的に推進してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、「太陽と水と土」が生産者の皆さまをはじめ、多くの方々から末永く愛されることを願うとともに、株式会社サングリーン太陽園のますますのご発展を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。